

様式第1の2（第1条の6関係）

危険物 仮貯蔵 仮取扱い 承認申請書

新城市消防長 殿		令和4年1月10日	
		申請者 住所 <u>新城市〇〇字〇〇1番地1</u> （電話 <u>0536-22-1119</u> ） 氏名 <u>株式会社〇〇〇〇</u> 代表取締役 <u>新城太郎</u>	
危険物の所有者、管理者又は占有者	住所	新城市〇〇字〇〇1番地1 電話 0536 (22) 1119	
	氏名	株式会社 〇〇〇〇 代表取締役 新城太郎	
仮貯蔵・仮取扱いの場所	所在地・名称	新城市〇〇字〇〇1番地1 株式会社 〇〇〇〇 東側空地	
危険物の類、品名及び最大数量	第4類第1石油類（ガソリン） 3,000リットル	指定数量の倍数	15倍
仮貯蔵・仮取扱いの方法	200リットルの金属製容器（ドラム缶）を貯蔵し、手動ポンプを用いてドラム缶から金属製携行缶への詰め替えを行う。安全対策は別紙のとおり。		
仮貯蔵・仮取扱いの期間	令和4年2月11日から令和4年2月20日まで 10日間		
管理の状況（消火設備の設置状況を含む）	敷地の出入り管理を徹底し、いたずら・盗難を防止する。作業前後に点検を行い、その結果を記録する。 第五種消火設備（10型粉末消火器）を3本設置する。		
現場管理責任者	住所	新城市〇〇字〇〇1番地1 緊急連絡先 0536 (22) 1119	
	氏名	危険物 次郎 【危険物取扱者免状：有（種類：乙種4類）・無】	
仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理	被災地における燃料不足により、災害復興支援車両等への燃料補給を行うため。注入完了後、流出等ないことを確認し完了する。		
その他必要事項	金属製携行缶による給油は、この場所で行わない。		
※ 受付欄	※ 経過欄	※ 手数料欄	
	承認年月日 承認番号		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。  
 3 案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。  
 4 ※印の欄は、記入しないこと。